

名古屋市立大学

高等教育院 専任教員募集要項

高等教育院は、本学における教育改革を全学的に推進するために設置された組織です。教養教育及び全学語学教育の企画・立案から実施までを担うとともに、教学IRやFDといった、教育の質保証につながる取り組みの全学的な統括を担っています。

この度、高等教育院では、下記要領により教員を募集します。

記

| | | |
|----|---------|--|
| 1. | 所属 | 高等教育院 (https://ade.nagoya-cu.ac.jp/) |
| 2. | 職名・人員 | 教授、准教授または講師 1名 |
| 3. | 専門分野 | 教育学（高等教育政策・行政学、大学経営論、高等教育開発等） |
| 4. | 雇用形態 | 正職員・正社員 |
| 5. | 契約期間 | 任期あり 任期は5年となります。3年目に中間審査、5年目に最終審査を行い、その結果に基づき、任期のない教員への切り替え可否を決定します。 |
| 6. | 試用期間 | 試用期間6か月。 試用期間中であっても試用期間終了後の給与等を含む待遇が適用されません。 |
| 7. | 勤務時間・休日 | 専門業務型裁量労働制を採用。 (1日あたり7時間45分勤務したものとみなされます。) 休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始 土日祝日に大学運営業務（入試、祝日開講）が入る場合があります。 |
| 8. | 概算年収 | ・教授800万円～ ・准教授600万円～ ・講師500万円～ 上記は博士修了者の一般的な職歴を想定した一例であり、実際には職歴や学歴に基づき本学の規定により決定します。 諸手当については本学の規定により別途支給します。 |
| 9. | 職務内容 | ・高等教育院の構成員として、他の構成員と協働し、所掌する業務を遂行すること。 ・高等教育の改革動向の調査・分析に基づき、本学の将来構想や制度設計に関する提言・立案を行うこと。 ・教育の内部質保証の推進に関すること。 ・初年次教育と教養教育についての授業（正課外の活動も含む）を担当すること。 |

| | | |
|-----|-------|--|
| | | ・高等教育開発（FD/SD）の企画・運営を遂行すること。 |
| 10. | 担当科目 | 教養教育科目「NCUラーニング・コンパス」の他、初年次教育科目、教養教育科目、教育学に関連する科目 |
| 11. | 応募資格 | <ul style="list-style-type: none"> ・教育学（高等教育政策・行政学、大学経営論、高等教育開発等）に関する高い専門性を持ち、教育学関連の博士の学位を有すること（またはそれと同等の研究業績・実務経験を有すること）。 ・初年次教育や教養教育について、情熱を持って取り組めること。 ・高等教育院における教育学の専門家としての役割を理解し、教育改革や組織運営について積極的に参画する意欲があること。 ・本学の制度変更や将来計画の策定・実行において中核的な役割を担えること。 ・教学マネジメントや教育改革に関連する研究成果や実務経験を有し、大学教育の現場へ適用・展開に熱意を持って取り組めること。 ・高等教育開発（FD/SD）について、他学部・研究科の教職員と円滑に協働して推進できること。 ・ICTを活用した教育改善（LMSの活用等）や、教学データの分析に基づいた改善提案ができる能力を有すること。 |
| 12. | 採用予定日 | 令和 9 年（2027 年）4 月 1 日 |
| 13. | 勤務地 | 〒467-8501 愛知県名古屋市長区瑞穂区瑞穂町字山の畑1 ※ただし、授業によっては勤務地以外の他キャンパスで行う場合があります。 |
| 14. | 応募期限 | 令和 8 年（2026 年）6 月 12 日（当日消印有効） |
| 15. | 選考内容 | 1次審査 書類選考 2次審査 面接、プレゼンテーション（7月中旬予定） 1次審査の通過者に6月30日までにE-mailで通知します。 |
| 16. | 結果通知 | 2次審査が終了次第、郵送でお知らせします。 |
| 17. | 提出書類 | <p>以下の書類一式および、データを保存したUSBメモリをご提出ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 履歴書（別紙様式によるA4判、写真添付） (2) 学位証明書（学位取得の証明となる公的文書） (3) ①大学組織運営にかかわる業務の経験、②大学教育の質保証・認証評価等に関わる学内委員や外部での実務経験の概要（任意様式、A4判） (4) 教育経験の概要（教養教育・学部教育・大学院教育に分けて科目名、担当時間数、年数などを記載すること）（任意様式、A4判） (5) 研究概要（任意様式、A4判2ページ以内） (6) 業績目録（別紙様式によるA4判） (7) 主要論文の別刷り5編以内（コピー可；英文の場合は500字程度の概 |

| | | |
|-----|------|---|
| | | <p>要を付けること)</p> <p>(8) 職務内容の遂行に向けての抱負 (任意様式、A4判1ページ以内)</p> <p>(9) 応募者概要資料 (別紙様式によるA4判)</p> <p>(10) 応募者について照会可能な方 (2名) の氏名、所属、職位、連絡先 (E-mailアドレスを含む) (任意様式、A4判)</p> <p>※別紙様式は、JREC-INの公募情報ページもしくは名古屋市立大学高等教育院ホームページの教員公募ページからダウンロードして下さい。</p> <p>※上記のうち、(1)(3)(4)(5)(6)(8)(9)(10)はWordないしExcelファイルと、それらをPDFファイルにしたデータを、(2)学位取得の証明となる公的文書はPDFファイルにしたデータを、USBメモリに保存して同封してください (履歴書のPDFファイルは写真を貼ったもの)。(7)はすべてPDFファイルにし、同じUSBメモリに保存してください。</p> |
| 18. | 提出方法 | <p>〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑 1</p> <p>名古屋市立大学高等教育院 (教務企画課) 宛</p> <p>※封筒に上記の書類一式およびデータを保存したUSBメモリを同封し、「高等教育院教員 (教育学) 応募書類在中」と朱書きし、書留で郵送してください。(期限日の当日消印有効)</p> |
| 19. | 照会先 | <p>名古屋市立大学教務企画課</p> <p>E-mail: recruit-education@ade.nagoya-cu.ac.jp</p> <p>FAX : 052-872-1531</p> <p>照会は原則として E-mail でお願ひします。</p> |
| 20. | その他 | <p>(1) 提出された応募書類により取得した情報は、当該選考目的以外には使用しません。提出された応募書類は、原則として返却しません (選考終了後に、適正に廃棄します)。なお、書籍等の郵送で提出したものの返却を希望される場合は、返却希望の旨を明記の上、返信切手を貼った封筒を同封して下さい。</p> <p>(2) 選考の最終過程で面接を実施する予定です。(面接時の交通費支給は行いませんので、ご了解下さい。)</p> <p>(3) 名古屋市立大学では男女共同参画を推進しており、教員の採用においては、業績と能力が同等であるならば、女性を積極的に採用します。</p> <p>(4) 本学は敷地内禁煙を実施しており、教職員には、この方針を遵守していただくとともに、大学周辺道路での禁煙にもご協力をいただいております。</p> <p>(5) 本学の教員の定年は、満 65 歳です。</p> <p>(6) 転居にかかる費用は、全て自己負担となります。</p> <p>(7) 採用時の必要書類として、履歴書に記入した全ての職歴について、就業時の雇用形態及び就業期間が記された在職証明書が必要です。</p> |

| | | |
|--|--|--|
| | | (在職証明書は、本学の採用予定日前原則 3 か月以内に証明・発行されていること。日本語以外の証明書については、和訳添付) |
|--|--|--|